

2019年度JLA中堅職員ステップアップ研修(1)  
2019年10月27日(第7回) 領域2区分A①

## 図書館政策の動向と 図書館経営

生駒市役所  
向田 真理子

## 図書館政策の動向

### (1) 図書館に関連する国の動向

### 図書館の法的根拠

#### 憲法

→教育基本法

→社会教育法 →図書館法

→図書館の設置及び運営上の望ましい基準  
地方公共団体の条例

→学校教育法 →学校図書館法

### 第9次地方分権一括法

(地域の自主性及び自立性を高めるための改革の  
推進を図るための関係法律の整備に関する法律)  
(社会教育関係抜粋) R元年6月7日公布

#### 一部改正

#### 社会教育法

#### 図書館法

#### 図書館の設置及び運営上の望ましい基準

#### 地方教育行政の組織及び運営に関する法律

### 趣旨

教育委員会が所管する**公立の図書館**、博物館、公民館その他の**社会教育に関する教育機関**について、

**まちづくり、観光など他の行政分野との一体的な取組の推進等**のために地方公共団体がより効果的と判断とする場合には、

社会教育の適切な実施の確保に関する**一定の担保措置**を講じた上で、**条例により地方公共団体の長が所管**することを可能とする。

「これからの図書館像—地域を支える情報拠点をめざして—」  
文部科学省「これからの図書館の在り方検討協力者会議」  
平成18年3月

#### これからの図書館サービスに求められる新たな視点

- ・図書館活動の意義の理解の促進
- ・レファレンスサービスの充実と利用促進
- ・課題解決支援機能の充実
- ・紙媒体と電子媒体の組合せによるハイブリッド図書館の整備
- ・多様な資料の提供
- ・児童・青少年サービスの充実
- ・他の図書館やその他関係機関との連携・協力
- ・学校との連携・協力
- ・著作権制度の理解と配慮

研修資料p25

「これからの図書館像—地域を支える情報拠点をめざして—」

### これからの図書館経営に必要な視点

- ・図書館の持つ資源の見直しと再配分
- ・図書館長の役割
- ・利用者の視点に立った経営方針の策定
- ・効率的な運営方法
- ・図書館サービスの評価
- ・継続的な予算の獲得
- ・広報
- ・危機管理
- ・図書館職員の資質向上と教育・研修
- ・市町村合併を踏まえた図書館経営
- ・管理運営形態の考え方

研修資料p25

### 「図書館実践事例集 ～人・まち・社会を育む情報拠点を目指して～」

文部科学省 平成26年3月

- ・ 連携
- ・ 様々な利用者へのサービス
- ・ 課題解決支援
- ・ まちづくり
- ・ 建築・空間づくり
- ・ 電子図書館
- ・ その他

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shougai/tosho/jirei/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/tosho/jirei/index.htm)

### 「公立社会教育施設の所管の在り方等に関する 生涯学習分科会における審議のまとめ」(概要)

中央教育審議会 平成30年8月10日

#### 検討の背景

地域活性化・まちづくりの拠点  
他の行政部局や団体等との連携が不可欠

- 1 社会教育を教育委員会が所管していることについて
- 2 今後の社会教育施設に求められる役割
- 3 公立社会教育施設の所管に関する特例を設けることについて
- 4 社会教育の一層の振興について

研修資料p30

### 「文部科学省総合教育政策局の設置」(組織再編)

文部科学省 平成30年10月16日

学校教育・社会教育を通じた教育政策全体を総合的・横断的に推進  
生涯学習の理念に基づいた生涯学習政策の実現

生涯学習政策局 社会教育課 (図書館に関すること)  
↓  
総合教育政策局 地域学習推進課 図書館振興係

### 「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の 振興方策について」(答申)

中央教育審議会 平成30年12月21日

#### 第1部 今後の地域における社会教育の在り方

##### 〈地域における社会教育の目指すもの〉

- ・地域における社会教育の意義と果たすべき役割  
～「社会教育」を基盤とした、人づくり・つながりづくり・地域づくり～
- ・新たな社会教育の方向性  
～開かれ、つながる社会教育の実現～

配布資料

「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」(答申)

#### 〈「社会教育」を基盤とした、人づくり・つながりづくり・地域づくりに に向けた具体的な方策〉

- ・学びへの参加のきっかけづくりの推進
- ・多様な主体との連携・協働の推進
- ・多様な人材の幅広い活躍の促進
- ・社会教育の基盤整備と多様な資金調達手法の活用等

#### 第2部 今後の社会教育施設の在り方

##### 〈今後の社会教育施設に求められる役割〉

図書館 他部局と連携した個人のスキルアップや就業等の支援  
住民のニーズに対応できる情報拠点

##### 〈今後の社会教育施設の所管の在り方〉

配布資料

- ・「子どもの読書活動の推進に関する法律」平成13年
- ・「子どもの読書活動推進に関する基本的な計画(第4次)」平成30年4月
- ・「文字・活字文化振興法」平成17年
- ・「第3期教育振興基本計画」平成30年度～令和4年度
- ・「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」平成25年
- ・「著作権法」昭和45年
- ・「個人情報保護法」平成15年
- ・「ユネスコ公共図書館宣言」1994年

## 図書館政策の動向

### (2) 図書館に関連する自治体の動向

- ・自治体総合計画
- ・まち・ひと・しごと創生総合戦略
- ・教育振興基本計画
- ・教育大綱
- ・子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画
- ・マニフェスト

#### 自治体の総合計画等における図書館政策の位置付け及び資料費・事業費の確保について

(アンケート) 2018年度版 公益社団法人日本図書館協会

( )内は2016年度版の数値

図書館設置自治体数 1380(1361)、回答数 1184(1049)、回答率 86%(77%)

**総合計画等に掲載自治体 996(689)、84%(66%)**

うち 総合計画 726、61%

地方創生総合戦略 154(88)、13%(8%)

教育振興基本計画 456、39%

子ども読書推進計画 650、55%

**まちづくり・地域振興事業を行っている 543(497)、46%(47%)**

検討中 62(54)、5%(5%)

**まちづくり事業事例**

<http://www.jla.or.jp/tabid/272/Default.aspx>

## 図書館経営

### 行政経営・公共経営

行政管理 → 行政経営・公共経営

新しい公共経営NPM(New Public Management)

「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」

PFI(Private Finance Initiative) 平成11年

「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」(市場化テスト法)平成18年

## 指定管理者制度

地方自治法改正 総務省 平成15年

公の施設の目的を効果的に達成するため必要がある場合は、条例の定めるところにより、法人その他の団体を指定管理者とし、公の施設の管理を行わせることができる。

「公立図書館の指定管理者制度について—2016」 研修資料p12  
公益社団法人日本図書館協会 2016年

図書館における指定管理者制度の導入等について2018年調査(報告) 日図協  
2017年度までに指定管理を導入 ( )は2015年  
都道府県立図書館 6 (4、6.8%)  
市区町村立図書館数 551 (426、13.4%)  
直営に変更した図書館数 16 (12)

## 人的資源管理

人事管理、労務管理 → 人的資源管理

司書の専門性  
経営能力  
ファンリテーター  
行政職員

資質向上、研修  
組織運営

## 会計年度任用職員制度

地方公務員及び地方自治法の一部改正 総務省 令和2年4月1日施行

現行

特別職非常勤職員(第3条3項3号)  
臨時又は非常勤の顧問、参与、調査員、嘱託員及びこれらの者に準ずる者の職

一般職非常勤職員(第17条)  
職員の職に欠員を生じた場合においては、任命権者は、採用、昇任、降任又は転任のいずれかの方法により、職員を任命することができる。

臨時的任用職員(第22条)  
任命権者は、緊急の場合、臨時の職に関する場合は、六月を超えない期間で臨時的任用を行うことができる。この場合において、六月を超えない期間で更新することができるが、再度更新することはできない。

「専門的な知識  
経験等に基づき  
助言、調査等  
を行う者」に厳格化

「常勤職員に  
欠員が生じた  
場合」に厳格化

改正後

特別職非常勤職員

会計年度任用職員

フルタイム

パートタイム

臨時的任用職員

## 物的資源管理

コレクション(蔵書)  
図書館システム、書架等の備品

施設の管理 → 施設の運用・活用  
「場」としての図書館  
ファシリティー・マネージメント  
危機管理

## 財務制度

予算編成、予算執行、決算  
コスト意識、新規・主要施策、ヒアリング

### 交付金の活用

「まち・ひと・しごと創生交付金」(地方創生推進交付金)(内閣府地方創生推進事務局)  
「社会資本整備総合交付金」(国土交通省)

例年8月に概算要求発表

参考)令和2年度文部科学省 概算要求等の発表資料一覧(令和元年8月)  
総合教育政策局関係「図書館における障害者利用の促進」(新規)2300万円  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/yosan/r01/1420668.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/yosan/r01/1420668.htm)

寄附、ふるさと納税

## 自治体の課題へのアプローチ

まちづくりと図書館

図書館の有用性

多様な主体との連携・協働

プロモーション

## 生駒駅前図書室

平成26年4月開室

- ・地域活性化、駅前再開発  
駅前**に多世代が集う新たなにぎわいを創出**する図書室
- ・ビジネス支援  
テレワーク&インキュベーションセンターとの連携
- ・交付金、寄付金の活用  
社会資本整備総合交付金  
寄付金(1億9千万円)



## 図書館とまちづくりワークショップ

- 平成28年度(3回開催) 10月8日、22日、11月5日
- ・コーディネーター: 糸賀雅児 慶応義塾大学教授(当時)
  - ・「図書館とまちづくり講演会」同時開催(講師: 糸賀教授)
  - ・高校生から70代の公募市民22人が参加
  - ・「人と本、人と人をつなぐ図書館」をテーマに3班に分かれて、これからの図書館についてアイデアをまとめた。
  - ・提案市民とともに具体化

『図書館雑誌』2017年5月号「特集・まちづくりと図書館」に掲載

## 提案市民と企画・運営

**本 × 体験 × 交流 × 生駒**

- 提案①「本棚のWA」 紹介動画 <http://www.city.ikoma.lg.jp/cp/0000010560.html>
- ・生駒にゆかりのある人が講師。体験、交流を交え、さらなる興味を**本で広げる深める**
  - ・今までの図書館にないテーマで、図書館に関心のなかった層にも足を運んでもらう  
地元の地ビール生産者 + 地ビール試飲、関西フィルのヴァイオリン奏者 + ミニコンサート
- 提案②「お茶会@北分館 × 茶釜のふるさと」
- ・特産品の茶釜に親しむ。**調べ学習**に加え、お茶会、茶釜制作、竹林見学
  - ・茶釜生産協同組合、茶道協会、竹林園 等の協力、交流 茶釜の里の地元の北分館で開催
- 提案③「まちかど図書室」
- ・来館困難な高齢者が身近に利用できる図書室。**本を活用した仲間づくり**
  - ・地域包括支援センター、高齢者サロン等。健康まちづくり協議会と週1回の「朝活読得会」

## 児童サービス

「平成29年度(第103回)全国図書館大会 東京大会 第8分科会 児童サービス」で報告

- ・司書職員全員が児童サービスに携わる(継続と信頼)
- ・保育園・幼稚園・小中学校、教諭、学校司書、ボランティアの支援・育成・連携
- ・市役所内外からの要請に応えた多様なイベントをボランティアとともに開催



## 高齢者、障がい者サービス

- ・ボランティアによる本の宅配サービス
- ・音訳ボランティアによる「耳で楽しむ本の会」
- ・「超高齢社会における図書館の役割: 地域包括ケアと認知症支援」  
平成29年 講師: 呑海沙織 筑波大学教授  
地域包括ケア推進課長による生駒市の取組紹介、軽度認知障害発見機器の体験
- ・「知的障がいの方のための読書支援サービス講座」  
平成29年 桜井市立図書館とともに奈良会場として開催  
主催 「公共図書館における知的障害者のための合理的配慮のあり方に関する研究」研究委員会



## ビブリオバトル キャッチフレーズは 「人を通して本を知る、本を通して人を知る」

・生駒ビブリオ倶楽部と共催 <https://ikomabiblio.jimdo.com/>

### ・「ビブリオバトル全国大会inいこま」

あらゆる年代を対象とした**唯一の全国大会**

本を愛する人、愛されている本、愛される本を書く人をつなぐ本好きのお祭り

歴代ゲストは津村記久子氏、朝井リョウ氏、辻村深月氏、万城目学氏

北海道から九州まで13歳から80歳までのバトラーが参加

・「Bibliobattle of the Year 2016 優秀賞」を生駒ビブリオ倶楽部と共同受賞

・市内中学生大会を中学校と連携して開催

『みんなの図書館』2017年9月号、『地域づくり』2018年4月号に掲載



**みなさんの図書館の  
図書館経営は…**